

# 化学物質安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名： モノタロウ 巻きハンダ
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
日時：2015年7月31日
管理番号:M150413

## 2. 成分及び危険有害性

化学的特徴：錫／鉛合金			
危険性材料分類及び形態		G	
鉛含有－有害性 ロジン含有－刺激性			
危険有害性を有する成分名	重量%	C.A.S. 番号	有機物基準
錫／SN	60-64(製品製造を参照)	7440-31-5	不適用
鉛／PB	36-40(製品製造を参照)	7439-92-1	不適用

## 3. 健康に対する危険有害性データ

最も危険有害性のある影響：本製品の使用中における、吸入、目への接触及び摂取	
GHS：	
警告 	危険有害性 
吸入：溶接し温度が500℃を超えると、煙が発生し貧血、便秘、腹部痛を生じる可能性がある。 過度な吸入は、血液、神経、繁殖性、消化器及び泌尿器などに有害となる可能性がある。 また、妊婦の幼児の神経系に有害となる可能性がある。	
皮膚に接触した場合：溶融し恒温の錫－鉛合金は、皮膚の火傷を引き起こす可能性がある。	
眼に接触した場合：煙は、眼に対して刺激性又はアレルギーとなる可能性がある。	
摂取した場合：嘔吐を生じる可能性がある。周期的な摂取は、腕及び内果の神経系の麻痺を生じる可能性がある。	
危険有害性の症状：眼に対する刺激、頭痛及び皮膚アレルギー	

## 4. 応急措置

異なる侵入経路：眼、皮膚への接触、吸入及び摂取
吸入した場合：暴露した場所から避難させ、まず新鮮な空気で呼吸させ、その後治療を行う。
皮膚に接触した場合：石鹼水で洗浄し、皮膚を冷水に浸漬して必要であれば医師の診察を受けること。
眼に接触した場合：大量の水で眼を洗い流し、医師の診察を受けること。
摂取した場合：医師の診察を受けること。

## 5. 火災及び暴露の有害危険性データ

消化媒体：CO <sub>2</sub> 、化学粉末、泡状消化剤、水
消化時の危険有害性：水を注ぐ際に溶融合金を噴霧することで、火傷を生じる可能性がある。
特別な消化措置：推奨されていない。
消化士の防護措置：防護服及び呼吸用具を着用する必要あり。

## 6. 製品をこぼした場合又は流出させた場合の措置

人に対する注意事項：流出物の温度が十分に冷え、正常に戻ってから回収する。 ただし、火傷を回避するべく注意深くあつかうこと
環境に関する注意：流出物は回収しなければならない。
こぼした場合もしくは流出した場合に取るべき手順：こぼれた流出物が冷えてからこそぎ落として回収する。

## 7. 取扱い及び保管時に留意すべき注意事項

取扱い：作業温度が500℃を超えることのないようにし、作業員は、ガス、粉状粉塵の吸入を避けるため防護装置を着用する。
保管：防水された汚染されていない場所で保管する。警告ラベルを貼り、定期的にチェックする。

## 8. 暴露に対する保護措置

材料工学的管理：暴露要件に適合するのに必要な十分な排気設備（全般的及び／又は局所的）を設けること。 暴露濃度はできるだけ許容レベルとなるよう低く制御する。		
パラメータを制御		
8時間経過時の平均的な許容濃度 TWA	短時間経過時の平均許容濃度 STEL	許容平均濃度 CEILING
Sn : 2.0mg/m <sup>3</sup> ; Pb : 0.05mg/m <sup>3</sup>	Sn : 2mg/m <sup>3</sup> ; Pb : 0.15mg/m <sup>3</sup>	Sn : 58.2mg/m <sup>3</sup> ; Pb : 38.8mg/m <sup>3</sup>
保護手段 呼吸器の保護：呼吸器を着用が求められている。 保護手袋：要 眼の防護：ゴーグル又はフェースシールドを着用すること。 その他の防護服／靴及び保護具：推奨される。 衛生労働実務：化学品を取り扱った後に手及び顔を洗う。作業時、喫煙又は飲食は禁止。		

## 9. 物理的・化学的データ

物質の性状：固体	外観：ワイヤー、紐状、棒状
色：銀-灰色	臭気：なし
pH：非該当	沸点： 融点：183℃
分解温度：なし	引火点：非該当
自然発火温度：非該当	暴露限界：定められていない。
蒸気圧：非該当	蒸気密度：非該当
水に対する比重：1	溶解性：水には溶解しない

## 10. 安定性及び反応性

安定性：あらゆる条件下で安定。
特定の条件下で起こりうる危険有害性の影響：知られていない
避けるべき条件：熱、炎、湿気及び浸漬
避けるべき物質：強酸、強い酸化性材料
危険有害性のある分解性生物：金属粉状粉塵及びガス

## 11. 毒性学的特性

毒性レベル
急性影響：目、鼻、喉及び皮膚に対して刺激を引き起こす可能性がある。
局所的影響：知られていない。
感受性：知られていない。
慢性暴露の影響：皮膚又は呼吸器の問題を有する患者には有害である可能性がある
特殊な影響：知られていない。

## 12. 環境データ

考えられる環境への影響
1. 土壌への散布
2. 水の散布
3. 空気中への散布

## 13. 廃棄物処理

廃棄物処理方法：ハンダ金属は、再生によりリサイクル可能である。
---------------------------------

## 14. 輸送に関する情報

国際的な輸送規則：L A T A - 危険物規則、制限されず。
UNコード：制限を受けない。
国内の輸送規則：交通安全性規制 8 4 項
危険物に関する容器の規則
危険物に関する鉄道規則
特別な輸送方法及び注意事項：知られていない。

## 15. 適用法令

規則適合性：	1. 労働安全及び衛生用具規則
	2. 労働作業環境のための危険有害性物質の密度基準
	3. 危険有害性及び有害性物質に関する識別規定
	4. 廃棄物処理及び施設要件に関する基準
	5. 道路交通安全性規則

## 16. その他の情報

参考文献：MSDSデータベース、CCINFO CD 98-2、NIOSH/OSHA、労働衛生 化学的有害危険性に関するガイドライン、(1981年)
備考：これらのデータは、我々の現在の知見に基づく。ただし、特定の製品の特徴に関する保証を構成するものではなく、また、法的に有効な契約関係を確立するものではありません。